

モンゴル馬頭琴伝説 スーホの白い馬

プラネタリウム番組（約25分）

出会いと別れ
馬頭琴ばとうきんの物哀しい音色が
モンゴルの草原に響き渡ります

「スーホの白い馬」は、福音館書店から発行されている「絵本」や光村図書発行の小学2年生向け「こくご教科書」で広く知られたお話です。棹さしの先に馬の彫刻が付いている「馬頭琴」という、ちょっと変わった民族楽器がどうして出来たのか？ それは「少年スーホ」と「白い馬」との悲しい別離と、それを乗り越えての深い愛から生まれたものでした。小さな子どもから大人まで、年齢を越えて観る者の心に感動のドラマをお届けします。